

守口市生涯学習情報センター指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口市生涯学習情報センター

【指定管理者名】 公益財団法人守口市文化振興事業団

【評価対象年度】 平成26年度

【施設所管課名】 生涯学習部 生涯学習課

施設のサービス水準の視点 コメント

平成26年度の1月から3月にかけて外壁改修工事があったことから、昨年度と比較して利用者数は減少しているが、利用率の大きな落ち込みにはいたらなかった。また、利用者アンケートを守口市生涯学習情報センターの図書フロアの利用者に対して実施し、累計で約7割程度の方から「満足」という回答が得られている事や、利用者からの意見・要望等に対しても適切に対応されている事などから、施設のサービス水準は、一定以上保たれているとの判断をした。

収支状況 コメント

財団の当初収支予算については、550万円の赤字からのスタートとなっているが、守口市生涯学習情報センターにおいては、約212万円の黒字決算となっている。今後も、事業の更なる充実を図り、施設利用者数の増加に努めていただきたい。

市(施設所管課)による総合評価

収支について黒字となっている点、守口市生涯学習情報センター図書フロアにおけるアンケート実施結果から、良好なサービスが提供できているものと判断できる。また、施設の修繕については、竣工から20年以上が経過していることから、修繕箇所が増加しているのが現状ではあるが、守口文化センター同様日常的な修繕については、協議・報告等を踏まえ適切に対処されている。大規模修繕については、今後も指定管理者と協議をしていく必要があると考える。今後も、生涯学習分野での多種多様な事業を実施し、更なる市民サービスの充実を図られたい。また、平成27年度以降、施設利用者に対するアンケート調査については、図書フロアのみではなく、モニタリング指針に基づき、施設全体としての実施を要望する。

総合評価

B

総合評価区分

- A : 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B : 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C : 協定事項等の水準以下であった